

農地・水・環境保全向上対策

【施設部門】

道方みどりグループ(南伊勢町)
みちかた

猪に負けない水路の確保

活動の状況 (協定農用地面積A=14. 5ha)

(組織の概要)

構成 農業者23名(男15、女8) 平均年齢70歳 60歳以下3名

非農業者30名

活動 水路保全、獣害対策が活動主テーマであるが高齢者が田んぼの担い手になっており
獣害対応に苦戦している

(写真、図などとともに一口コメントを入れる)



① 水路保全(毎年)

- ・ 猪が水路に土砂を落すのでその除去を行っている
防止策は獣道側溝にコンクリートの蓋を設置
- ・ 落ち葉、枯れ枝が水路を詰らせるので定期的除去
を行っている



② 樋門改修(23年度開始)

- ・ 設置後30数年経過している為動かないゲートや
劣化・破損したゴム板の交換を行っている



③ 獣害対策(24年度開始したもの)

- ・ 電柵においても一定の効果はあったが更に効果的な恒久柵設置に着手、まずは柵の杭打ちから実施